

## 第45回長崎県少年ソフトボール大会開催要項



1. 趣 旨 ソフトボールを通して、子どもたちの健全育成と青少年健全育成地区組織の活動の推進を図る。
2. 主 催 長崎県青少年育成県民会議 長崎県ソフトボール協会 長崎新聞社 NBC長崎放送
3. 共 催 雲仙市青少年健全育成協議会
4. 後 援 長崎県 長崎県教育委員会 雲仙市 雲仙市教育委員会 長崎県市町村教育委員会連絡協議会  
長崎県社会教育主事等連絡協議会 長崎県子ども会育成連合会
5. 主 管 雲仙市ソフトボール協会
6. 会 場 雲仙市愛野運動公園グラウンド（雲仙市愛野町乙1375番地）
7. 日 時 平成30年8月25日（土） 午前9時30分 試合開始  
8月26日（日） 午前9時00分 試合開始  
※雨天等で大会の運営に支障がある場合、その対応は主催者で協議し決定する。
8. 監督会議 監督会議を開会式の30分前に行うので、各チームの監督は必ず参加すること。  
平成30年8月25日（土） 午前8時30分 雲仙市愛野運動公園グラウンド
9. 開 会 式 平成30年8月25日（土） 午前9時00分 雲仙市愛野運動公園グラウンド  
※開会式には全員参加すること。  
※チーム名の入ったプラカードを持参すること。（大きさ等の規定はありません）
10. 競技規定 (1) 2018年度オフィシャルルールによる他本大会特別ルールを設ける。  
(2) 金属スパイクの使用は認めない。  
(3) 塁間16.76m、投本間10.67mとする。  
(4) 打者、走者、次打者はヘルメットを、捕手はスローガード付きマスクとヘルメットを着用すること。  
(5) 試合球はゴムボール2号、バットは2号検定バットを使用すること。  
(6) テンポラリーランナーは適用しない。
11. 競技方法 (1) トーナメント方式による。  
(2) 試合開始から60分を経過した後は新しいイニングには入らない。  
7回または時間超過後同点のときは、その回以降「タイブレーカー」を、2回を限度に実施し、なお同点の場合は抽選により決する。  
(優勝決定戦は抽選を行わないでタイブレーカーで勝敗を決する。)  
(3) サスペンデットゲームを採用する。  
(4) 雷鳴がかすかに聞こえたら、ただちに試合を中断する。
12. 参加資格 (1) チームの編成は小学校区単位以下を原則とし、児童で編成されたチームとする。但し、小学校区単位でチーム編成ができない場合は、主催者又は所属市郡ソフトボール協会の承認を得た上で小学校区単位によらないチーム編成の出場を認める場合がある。  
(2) 本大会に出場するチームは当該市町又は地域の青少年健全育成協議会の承認を得ること（参加申込書により必ず証明すること）。

(3) 本大会に出場するチームは郡市ソフトボール協会の承認を得ること(参加申込書により必ず証明すること)。また、選手全員が保護者の承諾を得、かつスポーツ安全協会傷害保険に加入していること。

※子ども会単位のチームは県子連に加入していれば、上記保険の加入は免除される。

(4) 各郡市予選通過後の選手変更は認めない。

13. 参加制限 (1) 参加することができるのは、各郡市代表チームで、佐世保市からは2チーム以内とし、それ以外の郡市からは1チームとする。  
(2) 上記参加チームのほか開催市町からは1チーム参加できる。  
(3) 本大会に出場するチームは引率責任者(成人)1名、監督(成人)1名、コーチ2名、スコアラー1名(有資格者)、選手25名以内とする。ただし、常時試合に出場できる選手は、6年生4名、5年生3名、4年生以下2名とし、下級生が上級生の代わりに出場することを認める。また、選手が交代する場合は、同級生または下級生に限る。

14. 申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し下記の申込先に申し込むこと。  
必ず「スポーツ安全協会傷害保険」に加入すること。

15. 申込締切 平成30年8月8日(水) 必着厳守

16. 参加料 1チーム 7,000円(参加料は参加申込書同封の上、現金書留にて下記あて送付すること)

17. 表彰 優勝チームには賞状、優勝旗及び楯等を、準優勝チームには賞状及び楯等を、第3位チームには賞状及びトロフィーを授与する。  
※優勝旗、準優勝カップは当該チームが次大会まで保管すること。

18. 組合せ抽選 開会式当日、監督会議で行う。

19. 確認事項 (1) 参加資格に不正があったときは、出場資格を失うものとする。  
(2) 本大会に関する旅費等の経費はすべて参加者負担とする。  
(3) 参加チームのメンバーは必ず健康診断を受けて保護者の責任において参加すること。  
(4) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主催者も行うが、主催者はその後の責任を負わない。  
(5) 出場選手は必ず引率責任者に引率され、引率責任者は選手すべての行動に対して責任を負うものとする。  
(6) ベンチ入りできる人数は、引率責任者1名、監督1名、コーチ2名、スコアラー1名(有資格者)、選手25名の計30名以内とする。  
(7) 監督、コーチはコーチズボックスに入ることができる。  
(8) 監督、コーチ、出場選手は20cm程度の背番号と10cm程度の番号をユニフォームの胸下に付けること。(背番号は、監督「30」、コーチ「31」・「32」、主将「10」とし、監督、コーチ、選手の服装は原則として同一のものとする。  
(9) 学年を表すために、学年の算用数字を7cm平方の布に記し、ユニフォームの袖に縫い付けること。(例 6年生→『6』)  
(10) 不明な点については、各郡市ソフトボール協会または下記へ問い合わせること。

20. 地区予選 地区予選開催にあたって各郡市ソフトボール協会は、地元教育委員会等と密接な連絡をお取りください。また、多くのチームが予選に参加できるようご配慮をお願いします。

【参加申込み/問い合わせ】

○雲仙市ソフトボール協会事務局 代表:増田 孝宏

〒854-0302 雲仙市愛野町乙1245番地1 メールアドレス:t-masuda@city.unzen.lg.jp

電話・FAX番号:0957-36-1339 携帯番号:090-1084-5648

※朱書きは今年度より変更・追加箇所